

SHOKOKAI NEWS

P.1~3 [対談]

大津町企業連絡協議会 × 大津町商工会

P.4 — 商工会トピックス

P.5 — 次の飛躍へ! [株式会社りあんじゅ]

P.6 — HOT NEWS!!

P.7 — JUMP UP! [ミキプルー]

06

2023.10

JUMP
UP!
with 商工会

商工会と企業さんの歩みをインタビュー!
今回は、食育塾を主催する
「ミキプルー 吉田春代さん」です。

ミキプルー

with SHOKOKAI

今回の MISSION > 創業支援、記帳代行

大津に1人だけ! 教育が主軸の代理店
「ミキプルー 吉田春代さん」

栄養補助食品・ミキプルーの代理店と食育塾を主催する吉田春代さん。築146年の古民家ギャラリーで、料理教室や専門家を招いた勉強会などを主催します。良いものを広めたいと、大津町に縁のあるアーティストの演奏会や、星空案内人の講演会など心が豊かになるイベントが人気。1日で100人集まったこともあるとか。

ミキにご縁があったのは友人の紹介。30年前に風邪を引いた息子に、食べさせてくれたのが最初の出会だったと言います。それまでは病気になる病院で薬をもらうのが常だった吉田さん家族。夫は虚弱体質で薬が手放せず、自身も便秘に悩まされていました。それがミキプルーを食べ続け徐々に改善。勉強会では、栄養や体の仕組み、食品添加物、食物を育てる土壌についても学び、変わりゆく「食」について伝える必要性を強く感じ代理店になる決意をしました。

「ミキの代理店は、販売業ではなく教育業。売るのでなく、伝えるという方針に共感し活動しています。」

丁寧な対応で信頼しています!
マルっとおまかせ [記帳代行]

代理店業は個人事業者。どうやって事業をしていくのかもわからず、商工会への相談から始まり、[記帳代行]を依頼しています。「いつも丁寧に対応して下さり助かっています! 私は日計表を渡すだけ。あとは全部お任せです。」



ミキプルー 吉田春代さん

熊本地震で、損壊した母屋をリフォームするため、商工会から紹介され日本政策金融公庫を利用し、予算オーバーだった修繕費を補填、父が守り遺した家へ坂本善三氏に師事した叔父の画をはめ込み、人が集まるサロン兼ギャラリーとして生まれ変わりました。

商工会への相談で知った税金を払う幸せ
個人が自立し健康で幸せな未来を

税金を払うのは家長だけだった昔を振り返り、「税金を払える人になりたかったんです!」と吉田さん。45歳で参加したミキの海外研修では、沢山の「本物」と出会い、大きく価値観が変わったそう。「母親が聞かせることと子供へかける言葉が変わってくる。産む前から体や生きる基本となる食について知ってほしい。」

食育を通じて、人が自立する社会を願う吉田さん。「私達世代も介護されない自分作りを。全世代に利用してもらえるよう間口は広く、どなたでも足を運んでもらえる場所にしたいです。」

今後は病気を防ぐ手立てや、ストレスとの向き合い方などのテーマも、楽しく学べる場を提供していきます。「わくわくすることが好き。楽しく皆さんと勉強していきたい」と笑顔の吉田さんです。

担当者より

記帳担当の大谷です。7月には当事業所で開催された大津町出身 清原様の箏の演奏会に参加させていただきました。とても素敵な時間を過ごさせていただきました。吉田様には、みなさんに良いものを広めたいと常にアンテナを上げられておられる姿勢に感銘を受けております。これからもしっかり寄り添って、記帳のお手伝いをさせていただきます。



企業対談



〔 大津町企業連絡協議会 会長 〕

松島 嘉浩

YOSHIHIRO MATSUSHIMA

〔 大津町商工会 会長 〕

松永 幸久

YUKIHISA MATSUNAGA

みんなが、一つの塊になり 情報交換できる環境を

松永会長 まず、大津町企業連絡協議会（企業連）の組織概要や目的、状況について教えてください。

松島会長 企業連は、大津町にある企業が町と協力し、企業と町を発展させることを目的としています。さらに、今後の学生さんが大津町の会社に就職し、継続的に働き生活するために基盤作りをしています。

松永会長 今、企業連の会員数はどれくらいでしょうか。

松島会長 74社です。今後どんどん増加し、大いに繁栄して行くと思います。

松永会長 コロナ感染症が落ち着きましたが、企業連の連携はどういう状況ですか。

松島会長 ようやく集まりができ、前向きに話ができるようになりました。

松永会長 企業連は、いろんな業種の方が加入されていますね！

松島会長 はい。皆様の人柄が良く、助け合い励まし合いながらいい絆ができています。震災時も各企業さんが悩んでいても「そういう時だからこそ集まって励まし合い頑張っている」と慰労会などしながら、肩をたたき激励し合いました。

松永会長 経営者の悩みは、みんな一緒ですからね。

松島会長 お互いの絆を感じて、ケアしていただいております。

松永会長 お聞きしたところ、運動会をされるそうですね。

松島会長 10月に、企業連でスポーツレクリエーションを開催する予定です。4年ぶりの開催となります。過去には、645名の参加を見ております。外国の方など来ていただき大いに盛り上がる企業連の大イベントです。

松永会長 家族の方もおいでになれるんですね。

松島会長 お子様にはお菓子を配布しても好評です。社員同

士、打ち解けて絆を深めるいい機会になっています。

松永会長 トップ同士の交流はありますが、社員同士の交流の機会はあまりないので、運動会などを通じて絆が深まると思いますね。

松島会長 今までできなかった分、そういうイベントをどんどんやっつけていきたいです。また企業間の意見交換などしながら、より発展させていきたいですね。

松永会長 他にも、セミナーや勉強会をされるそうですね。

松島会長 先日、TSMCに続いて、半導体関係で大津町に進出してくる台湾企業の社長に、台湾の現状と日本の変化について話を伺いました。今後の大津町、そして熊本県がシリコンアイランドになるにあたっての変化が目下の課題であると感じました。

松永会長 今、頻繁に言われているのが人材確保です。やっとな従業員が育って仕事ができるようになって、その従業員が半導体の会社に転職するのでは、という心配があります。

松島会長 隣の芝生はよく見えるじゃないですけども、給料面も含めて、転職する可能性はありますよね。

松永会長 そうですね。海外の企業です。日本企業と違って、シビアだと思います。向こうに就職活動したが、採用されないようなこともあると思うんですね。でも改めて、そういう海外の企業が、熊本県に来ていただくおかげで、今の社員のメインドレブルが、向上してくれたらありがたいなという面も私もあります。

松永会長 心配もありますが、そういう風に前向きに経営者が考えているのは、社員のやる気も上がりますよね。

松島会長 士気に繋がるといいんですが、TSMCの発表している給料が計り知れない金額ゆえに、今の熊本県全体の給料形態がどう変化していくのか様子見ではありますね。

松永会長 基本的に引き抜きはしないって言われてますが、魅力的な給料設定をされれば転職しようとする社員が増えるのではないかと心配ですよ。

松島会長 本当にもうですね。

少々冒険をして

一歩踏み出さないと変わらない。

松永会長



松永 商工会会長
プロフィール
大津町商工会会長。不動産売買・賃貸管理業「株式会社 歩不動産」代表取締役会長。2009年より商工会長に就任。会員の皆様の事業発展のため、日々奮闘中。

TSMCの仕事内容がわからないが故に、今はなかなか長続きしない方が多いですから、その辺がどう動くのか予想できないですね。

松永会長 企業連の中で、各企業の課題や悩みなどはあります。松島会長 色々な面で、やはりTSMCですね。一番は先程から話題となっている人材確保が課題であると思います。企業連としては、その中で、いかに社員を確保していくか、今ある事業を繁栄発展させながら、どう持続させていくかですね。発展よりも持続させていく方が難しいと思うんですよ。それをどう運営していくか。企業の皆さんの中で、一番の悩みじゃないかなと思います。

今自動車もEV化になり、100年に一度の変革と言われる中で、今後、熊本県がシリコンアイランドになっていくこと、どう変わっていくか全く見えないので、私も商工会でも、会員研修会で台湾の方をお呼びし、接遇の研修会をしています。

現状では、飲食業や宿泊関係、代行やタクシーの予約が取れないような状況が続いています。これがどう変化していくのか手探り状態です。確かに、飲食・宿泊・観光がコロナ感染症ですと大変でした。それが今、反動で逆の状態になっておりま

す。商工会員は約590社、ほとんど中小企業の集まりです。ので企業連よりもっと不安ですし、私もいろいろんな形で、会員のバックアップをするため相談窓口を広げています。

松島会長 急に来た感じもありますが、結局TSMCが来たとしても、企業の中ではあまり影響ないんですよ。

今年、台湾に行つて意見交換した時には、第1工場だけだと「なかなか日本にとってメリットはないです」と言われました。「これが第二、第三の工場ができる、日本の企業さんに頼らざるを得なくなり、そのとき初めて熊本県がメリットを感じる」と言われました。また交通渋滞や宿泊先、食事処がないなどの意見も聞きます。それでも着々とTSMCの工事は進んで、もう来年の頃にはスタートですから、間に合わないと思えば、このタイム

◆商工会◆ トピックス

商工会の活動のアレコレ、お伝えします！

2万7千人の来場者で賑わいました！ そして子供たちの思い出づくりもできました。

感染症の影響で、4年ぶりの開催となった大津地蔵祭は、熊本地震以前から実施していた大津町役場周辺に会場を戻し、商店街を歩行者天国にして実施しました。8月23日(水)には、六地蔵の曳き回し、打上花火。24日(木)は万灯会供養式、総踊り。また2日間を通してのステージでのパフォーマンス、夜店で多くの来場者で賑わいました。子供たちの無病息災と安全祈願、そして夏の夜の思い出づくりができました。会員を始め、関係各位には、ご協力、大変ありがとうございました。



◆本会青年部の山本隆之副部長が 九州地区商工会青年部 合同研修会「若い経営者の主張 発表大会」に出場!!

令和5年9月13日(水)、宮崎市「シーガイアコンベンションセンター」において、令和5年度九州地区商工会青年部合同研修会宮崎大会が開催され、九州各県の代表者が、青年部活動を通しての地域や事業所との関わり、自身の成長や夢について発表。本県は本会の青年部副部長である山本隆之氏が代表として出場。結果、全国大会への切符は惜しくも逃しましたが、優秀賞を受賞。その発表する姿は、凛々しく、堂々たるものでした。支えてくださった城北ブロックの青年部を始め、多くの方々に感謝です。



◆9月16日(土) 資源物回収事業と美化運動を 実施しました!

本会女性部では、よりよい地域づくりに努めながら、部員相互の連携を強化し組織活性化に取り組んでおります。その一環として新聞や段ボール等の紙類、アルミやスチールの缶類、ビン類、ペットボトルを回収し、地球環境にやさしい活動を継続は力なりとして、奇数月の第3土曜、2か月に1回、年6回、資源物回収事業を実施しています。去る9月16日、中学通りと肥後大津駅南通りの清掃活動と併せて資源回収事業を実施しました。



様々な団体や町、みんなに メリットがある町づくりが必要

松島会長



松島企業連絡会会長
プロフィール
松島金属(株)熊本工場
取締役工場長
2022年5月 大津町企業連絡
協議会会長 就任
会員企業様や大津町発展の
為、頑張っておられます。

ラグをどう熊本県ないし国が埋めていくのかは、我々企業連にしても、商工会にしても、一番重要なところじゃないでしょうか。
松島会長 おっしゃるとおりです。さて、せっかくの機会ですので、企業連と商工会で連携ができることがあればお聞かせいただけますか。
松島会長 そうですね。大津町の中でも、商工会をはじめいろいろな団体がありますが、今からの大津町の町づくりはそういう人たちが集まって、大津町にもメリットがあるW-N-W-Nの町づくりを展開する必要があります。各々の会社をどう活性化させていくのか話し合いをしないと、団体だけで動いても中途半端な構想で実現しづらいと思います。町長をはじめ、議会にも入っていただき、大津町をどう変えて行くべきなの

かを各団体が集って話し合っていくかと思っています。
松島会長 その通りですね。私も商工会だけでいろいろ考えても、全く同じような行動をとるわけです。異業種の方と交流することにより様々な発想が生まれ、刺激になります。今後、そういう場を設け、各企業の動きや情報を交換し参考にしながら、取り入れられるものは取り組んでいきたいですね。
松島会長 全体が一つの塊になると意思疎通できそうですね。我々、企業側が商工会に対して、こうやって欲しいという希望や意見もあると思います。また、商工会の皆様から、企業に対するご意見も当然あると思うんですね。その辺の意見交換を今だからこそやりたいし、良い機会だと思えます。ぜひともその辺は、松島会

長に進めていただければと思います。皆様おなじみですか(笑)
松島会長 いいですね。そこは、所管の大津町役場の企業振興課が音頭を取っていただくことで、企業連とあけぼの会と商工会の交流の場ができるのではないかと思います。
松島会長 コロナ感染症のあと、動き出さないといけないスイッチが、今のTSMCだかなと思います。TSMCのボタンを押すことでエンジンがかかり、再度賑やかな雰囲気を取り戻す。それによって人材も戻ってくると思います。その中で、カンフル剤をどこに注入するかで簡単に活性化できるんじゃないかなと感じます。そして、話が終わった後は一杯ですね(笑)
松島会長 いいですね、胸襟を開いて。(笑)
松島会長 大津町の飲食店を順

番に利用することで、そこにお金が回り、活性化していくわけです。だから、全体が盛り上がる起爆剤になると思います。企業も、町にどうお金を回すか考えてはいます。その辺を商工会と一緒に考えて、賑やかな町づくりを進めていきたいと思えます。
TSMC関係の方が来て、「この辺で食事しよう」となっても、選択肢が少ないと感じます。大津町で使ってもらうための構想を、どんどん皆様に練ってもらえたらありがたいです。
そういう環境を作った方がいいけど、本当にそこに入ってくるのか不安もあります。これは一種の「冒険」ですね。でもその「冒険」をしていかないと、逃げていってしまう。

松島会長 本場に一步踏み出さないと何も変わらないですね。変えていくためには少々冒険も必要ですが、それをやらないと、今後はTSMCだけではなく、いろんな外資系企業がいらっしゃるでしょうから、その辺も踏まえて、私どもも受け皿をきちっと作っていかないと好機を逃がすこととなると思います。
松島会長 台湾の視察でスピードとパワーを感じて熊本に戻ってきたとき、対応できるのだからかと思いました。台湾から来られる社員の方は高収入と聞かれています。台湾と熊本のデパートを比べたとき正直厳しいと感じます。福岡でも対応できるのか不安もあります。その年収の人たちが来たとき、熊本よりも福岡に行くんじゃないかと思ってしまうですね。
そこで、熊本をどう変えていくのか。ここに持ってきてくれるお金をいかにして熊本県で消費してもらうかを考えないと、松島会長がおっしゃるとおり逃がしてしまうのはもったいない。これをどう対応していくかという課題もあります。
松島会長 今後の大津町のためにもこの対談で終わらず、いっしょに色々やってみましょう。
松島会長 私の構想も色々ありますので(笑)。商工会とも力を合わせ、大津町発展のために頑張っていきます。
松島会長 本日は貴重なお話をありがとうございました。今後ともよろしく願っています。

HOT NEWS!!

会員の皆様へのお役立ち情報や、
商工会のホットな話題をお届けします!

電子帳簿保存法とは

電子帳簿保存法セミナーのお知らせ ~法律・制度の概要を学ぼう~

申告所得税・法人税に関して帳簿・書類を保存する義務のある方が、注文書・契約書・送り状・領収書・見積書・請求書等に相当するものを電子データでやり取りした場合は、その電子データを保存することとなり、2024年1月から義務化されます。そこで、本会ではその制度概要についてセミナーを開催しますので、是非ご参加ください。参加無料。申込は、大津町商工会096-293-3421まで

- 日時** 5年11月14日(火) 14:00から16:30
- 会場** 大津生涯学習センター 中央公民館 中会議室
- 講師** 税理士 大岩幸哉氏

※現在話題となっている「チャットGTP」の講習会も開催に向けて準備しておりますので、乞うご期待!! 改めてご案内します。

もっと業務を効率化したい!

販路開拓の取組をお考えの方の補助金 小規模事業者持続化補助金のご案内!

商品を宣伝したい! ホームページを開発したい! など、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、地道な販路開拓の取組やその取組と併せて行う業務効率化などの取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。詳細は、大津町商工会096-293-3421まで。

- 申請受付締切** [第14回] 2023年12月12日
- 補助率・補助上限額** 以下のいずれか1つの枠のみ申請可能

■ 通常枠	補助率 2/3 上限50万円
■ 賃金上げ枠	補助率 2/3 (赤字事業者3/4) 上限200万円
■ 卒業枠	補助率 2/3 上限200万円
■ 後継者支援枠	補助率 2/3 上限200万円
■ 創業枠	補助率 2/3 上限200万円
■ インボイス枠	補助率 2/3 上限100万円

新しく事業を始めるサポートに

創業セミナー開催のお知らせ ~夢の一步を踏み出そう!~

創業をお考えの方や創業に関する知識を習得したい方、創業3年以内の方(大津町民、または大津町で創業予定の方)を対象に以下のとおり創業に関するセミナーを実施しますので、是非ご参加ください。受講料無料 詳細は大津町商工会096-293-3421まで!

- 日時** 5年11月4日(土) 創業を行う心構え、経営の基礎知識、融資制度の紹介
11日(土) マーケティング・販売促進の方法
18日(土) 中小企業施策の活用、SDGs
25日(土) 経理財務の知識・収支計画作成
12月2日(土) 創業計画書の作成・発表
- 会場** 大津町大津1417 「旧大津町商工会館」

企業の数だけドラマがある—

006

次の飛躍へ!

株式会社りあんじゅ

大津町の企業を直撃インタビュー! 保育園の枠を超え繋がる地域貢献の形。



1 頼もしいスタッフに囲まれて温もりのある保育を目指しています。と代表の坂田美和さん(前列左から3番目) 2 古民家再生で憩いの場所に 3 グランプリ受賞の様子

**熊本の女性起業家が集まる
舞台上でグランプリを受賞**
大津町で「ぴちゅ保育園」と「ぴちゅの森子ども園」を運営する株式会社りあんじゅ。昨年開催された、ミューズブランディング主催「くまもとチャレンジングアワード2023」では、新事業を発表し見事グランプリを受賞した。保育園の枠を超え、挑戦を続けるその原点はどこにあるのか。を「温もりがあり丁寧な保育」を目指して

保育士であり代表の坂田美和さんは三児の母。はじめての子育ては、長男を他園に預け保育士として働く葛藤を味わった。次女出産後、3歳までの大事な時期を共に過ごし、そして子どもと一緒に仕事もしたい、とアロマやベビーマッサージの資格を取得。娘をモデルに、講師として活動した。しかし子どもの動きが活発になる1歳頃、ワークシヨップに参加するママ達も外へ働きに出るようになる。その時言われた「保育園を作ってくれたら嬉しいなあ」という言葉が、自宅を解放し、保育園の前身となる「おうち託児所ぴちゅ」開設のきっかけとなる。ゼロからのスタートだったが、自身のブログから協力者も現れ、地道にポスティングした結果5ヶ月で10名程の子どもが集まった。家族の様にゆるやかに豊かな子ども達との生活に、自然と地域との繋がりも増え、保育士時代から坂田さんが目指してきた「温もりがあり丁寧な保育」を実感。それから13年、現在は0〜2

歳対象の小規模保育事業(ぴちゅ保育園)を運営している。2017年には、3歳児以上も受け入れ可能な保育園の新設を決意。課題だった無認可の壁は、事業を法人化し、国の新制度「企業主導型保育事業」で乗り越えた。前年から待機していた入園希望児童を受け入れるべく、驚異のスピードで翌年5月、ぴちゅの森子ども園の開園に至った。

**「大人を元気にしたい!」
古民家再生でカフェとサウナも**
昨年からは、異なる視点の新事業もスタート。長く続いたコロナ禍で、子ども達の元気でこのびのびとした姿が失われた背景に、周りの大人が元気を失くした事が一因だと考えた。大人が「元気になる場所」と、ママ同士で話しながらお茶やスイーツを楽しむカフェを皮切りに、地域の人や家族の方々の拠り所となる子ども食堂「森のレストラン」を11月にオープン予定。さらに「パパ達にも癒やしと交流の場を」と、菊池で託児可能なカフェとプライベートサウナ「月と小屋」の着工を開始。物件探しは難航したが、タイミングを同じくして空き家になった実家を借り受け、管理・保管を請け負った。そこには、日本独自の先祖様を大事にする文化を、次世代に繋いでいきたい想いがあった。見えないニーズを拾い続け築いた地域貢献の形と、地方ビジネスの可能性。成長を提供する会社でありたいと話す坂田さんが見据えるのは、人と人が繋がり個々が自立する地域の姿だ。

ぴちゅ保育園

熊本県菊池郡大津町大字大津207-6
☎096-221-3969
🕒7:00~18:30 休 日曜日・祝日



ぴちゅの森子ども園

熊本県菊池郡大津町美咲野3丁目28-3
☎096-294-7013
🕒7:00~18:30 休 日曜日・祝日

